

設問 1 「個別ケースを取扱う地域ケア会議」と「自立支援型地域ケア会議」の開催状況について	回答欄：設問 1
<p>(1) 市町村や地域包括支援センター等の主催により、「個別ケースを取扱う地域ケア会議」を開催していますか。 「いずれか1つを選択」 a 開催している → (3)・(4)へ b 開催していない → (2)へ【(2)で設問への回答終了】</p>	
<p>(2) 「個別ケースを取扱う地域ケア会議」を開催していない主な理由は何ですか。〔記述〕 (例：△△の実施により、「個別ケースを取扱う地域ケア会議」の機能を果たすことができているため。)</p>	
<p>(3) 「個別ケースを取扱う地域ケア会議」で取り扱った個別ケースの実件数〔記述〕 ※ 1回の会議で2つの個別ケースについて検討した場合は2件、 1つの個別ケースについて2回の会議で検討した場合は1件となります。</p>	件
<p>(4) (3)のうち、「自立支援型地域ケア会議」に該当する個別ケースの件数〔記述〕 ※ ある個別ケースについて、2回の会議で取り上げ、1回目は「自立支援型地域ケア会議」に該当しない内容(関係機関の情報共有のみで終了した等)だったが、2回目は該当する内容だった場合、「自立支援型地域ケア会議」に該当する個別ケースとして計上してください。 ・ (3)と(4)が等しい場合 → 設問2へ ・ (3)と(4)が異なる場合 → (4)が0・(5)・(6)へ【(5)・(6)で設問への回答終了】 それ以外：(5)・設問2へ</p>	件
<p>(5) 「自立支援型地域ケア会議」に該当しない個別ケースについて、具体的にどのような目的や内容で会議を開催しましたか。〔記述、最大2つまで〕 (例：民生委員から地域包括支援センターに相談のあった個別ケースについて、関係機関の情報共有を目的に実施。当初民生委員より、「何らかの訪問しているが応答なく、高齢で独居のため心配。』との話だったが、ある会議出席者より、「近くに嫁夫婦が住んでおり、日中は一緒に外出していることが多い。身体機能に問題はないと思う。』と話あり、現時点で支援策の検討は不要と判断。)</p> <p>①</p> <p>②</p>	
<p>(6) 「自立支援型地域ケア会議」を開催していない主な理由は何ですか。〔記述〕 (例：△△の実施により、自立支援・介護予防の観点から、多職種で個別ケースの検討を行っているため。)</p>	
設問 2 「自立支援型地域ケア会議」の具体的開催状況について	回答欄：設問 2
<p>(1) 主催者「いずれか1つを選択」 a 市町村(行政直営の地域包括支援センターは含まない) b 地域包括支援センター c 市町村(行政直営の地域包括支援センターは含まない)と地域包括支援センター d その他 → 「d その他」を選択した場合、具体的に記入してください。〔記述〕 (例：△△の場合は市町村、▲▲の場合は地域包括支援センターと、主催者が異なる。)</p>	
<p>(2) 取り扱った個別ケースの属性「当てはまるもの：○、当てはまらないもの：×」 ※ 平成30年度中に一度でも取り扱っているものは、○とします。</p>	

<p>a 介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービス事業対象者（要支援者は除く）</p> <p>b 要支援者</p> <p>c 要介護1・2の方</p> <p>d 要介護3・4・5の方</p> <p>e その他</p> <p>→「e」を選択した場合、具体的に記入してください。 [記述]</p>	<p>a</p> <p>b</p> <p>c</p> <p>d</p> <p>e</p>
<p>(3) 出席者「当てはまるもの：○、当てはまらないもの：×」</p> <p>※平成30年度中に一度でも出席している者は、○とします。</p> <p>a 本人</p> <p>b 家族・親族</p> <p>c 市町村や（総合）振興局の職員（行政直営の地域包括支援センターの職員は含まない）</p> <p>d 地域包括支援センターの職員</p> <p>e 在宅介護支援センターの職員（札幌市等における介護予防センターの職員を含む）</p> <p>f 居宅介護支援事業所の介護支援専門員</p> <p>g 介護サービス事業所・介護保険施設の職員</p> <p>h 医療関係者（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション専門職、栄養士、歯科衛生士等）</p> <p>i その他</p> <p>→「i」を選択した場合、具体的に記入してください。 [記述]</p>	<p>a</p> <p>b</p> <p>c</p> <p>d</p> <p>e</p> <p>f</p> <p>g</p> <p>h</p> <p>i</p>
<p>(4) 取り扱った個別ケースのモニタリングを実施していますか。 [いずれか1つを選択]</p> <p>a すべての個別ケースについて実施している（平成31年度予定を含む） → (5) ・設問3へ</p> <p>b 一部の個別ケースについて実施している（平成31年度予定を含む） → (5) ・ (6) ・設問3へ</p> <p>c 実施していない → (6) ・設問3へ</p>	<p>(5) モニタリングをどのような方法で実施していますか。 [記述]</p> <p>(例：「自立支援型地域ケア会議」で設定した支援期間が終了する際に、再度会議を開催している。)</p>
<p>(6) モニタリングを実施していない主な理由は何か。 [記述]</p> <p>(例：「自立支援型地域ケア会議」実施直後に、対象者に急激な病状の変化があり、入院することとなったため。)</p>	<p>設問3 「自立支援型地域ケア会議」を開催した具体的事例について</p> <p>※本設問では、「自立支援型地域ケア会議」で取り扱った個別ケースのうち、貴センターが、会議開催の効果が最も大きかったと考える1つの事例について、お聞きます。</p>
<p>(1) 「自立支援型地域ケア会議」で取上げた理由や目的は何ですか。 [記述]</p>	<p>回答欄：設問3</p>
<p>(2) 出席者「当てはまるもの：○、当てはまらないもの：×」</p> <p>・ ②助言者（専門職）等（n～v）のいずれかが「○」の場合 → (3) ～ (6) ・設問4へ</p> <p>・ ②助言者（専門職）等（n～v）のいずれも「×」の場合 → (4) ～ (6) ・設問4へ</p>	<p>(3) 出席者「当てはまるもの：○、当てはまらないもの：×」</p> <p>・ ②助言者（専門職）等（n～v）のいずれかが「○」の場合 → (3) ～ (6) ・設問4へ</p> <p>・ ②助言者（専門職）等（n～v）のいずれも「×」の場合 → (4) ～ (6) ・設問4へ</p>

<p>① 本人や主権者、個別ケースに関わる者</p> <p>a 本人 b 家族・親族 c 市町村や（総合）振興局の職員（行政直営の地域包括支援センターの職員は含まない） d 地域包括支援センターの保健師（準ずる者を含む） e 地域包括支援センターの社会福祉士（準ずる者を含む） f 地域包括支援センターの主任介護支援専門員（準ずる者を含む） g 在宅介護支援センターの職員（札幌市等における介護予防センターの職員を含む） h 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 i 介護サービス事業所の職員 j 介護保険施設の職員 k 医師（かかりつけ医） l 歯科医師（かかりつけ歯科医） m その他</p> <p>→ 「m その他」を選択した場合、具体的に記入してください。【記述】</p>	<p>a b c d e f g h i j k l m</p>
<p>② 助言者（専門職）等</p> <p>n 医師（かかりつけ医以外） o 歯科医師（かかりつけ歯科医以外） p 薬剤師 q 保健師 r 訪問看護師・看護師 s リハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士） t 管理栄養士・栄養士 u 歯科衛生士 v その他</p> <p>→ 「v その他」を選択した場合、具体的に記入してください。【記述】</p>	<p>n o p q r s t u v</p> <p>※ n～v については、a～mに当てはまるものは除きます。（例：個別ケースに関わる通所リハビリテーション事業所の理学療法士が出席した場合、iにはO、sにはxとする。）</p>
<p>③ (2)の②助言者（専門職）等（n～v）について、どのような方法で出席を依頼しましたか。(2)で「O」と回答した選択肢についてのみ、それぞれ記入してください（「x」の選択肢は、空欄で可）。なお、真センターから出席を依頼していない等の理由で、方法が分からない場合は、「不明。」と記入してください。【記述】 (例：△△という職能団体の地域ケア会議アドバイザー派遣制度を利用。)</p> <p>n 医師（かかりつけ医以外） o 歯科医師（かかりつけ歯科医以外） p 薬剤師 q 保健師 r 訪問看護師・看護師 s リハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）</p>	<p>n o p q r s</p>

等	t 管理栄養士・栄養士 u 歯科衛生士 v その他	t u v
(4)	会議への出席が望ましかったものの、出席できなかつた職種等があれば、理由も含めて記入してください。 特になければ、「なし。」と記入してください。【記述】 (例：△△の立場からの助言が必要と想定し、町内の医療機関に出席を依頼したが、会議の開催時間帯に都合がつかないことを理由に、出席を断られてしまった。)	
(5)	会議開催や開催後の支援により、対象者のQOLにどのような変化がありましたか。助言者（専門職）等による会議での助言内容や会議開催後の支援内容も含めて記入してください。【記述】	
(6)	会議開催や開催後の支援により、貴センターや関係機関等の職員（貴センターと関係機関等の協力体制を含む）にはどのような変化がありましたか。【記述】	
設問4	「自立支援型地域ケア会議」の開催に係る市町村の支援策について	回答欄：設問4
(1)	多職種出席のもとで会議を開催するための、市町村の支援策はありますか。【いずれか1つを選択】 a ある → (2)へ【(2)で設問への回答終了】 b ない → 【設問への回答終了】 c 分らない → 【設問への回答終了】	
(2)	市町村の支援策は具体的にどのようなものですか。【記述】 (例：△△を助言者として派遣する▲▲という事業がある。派遣に係る費用は市町村が負担。)	
【ヒヤリング調査へのご協力のお願い】		回答欄：【調査協力】
本調査に関して、平成31年度中に、いくつかのセンターを抽出してヒヤリング調査を実施し、報告書に掲載したいと考えております。つきましては、現時点の予定で構いませんので、協力が可能かお知らせください。なお、正式にヒヤリング調査へのご協力をお願いしたい場合は、別途ご連絡を申し上げます。【いずれか1つを選択】 a 協力できる・協力ができると思われる（行政への確認が必要な場合等を含む） b 協力できない		

ご協力ありがとうございました。